

「初仕事は、鳥取県西部地震災害復旧工事 レアケースを多く学ぶ」

(株)大山緑化建設 (西伯郡大山町)

あべ かおり

阿部 香織さん (42才)

1級土木施工管理技士
1級造園施工管理技士
造園技能士1級
樹木医



米子市出身。

大学は園芸を学びました。元々、神社の威風堂々とした巨木や古木が好きで、畏敬の念を抱くようになったことがきっかけで園芸や造園の道を選びました。

卒業後、自然豊かな地元鳥取県で造園の仕事がしたくて(株)大山緑化建設に就職しました。

現在は主に法面保護工や造園の仕事をしています。

はじめての現場が、鳥取県西部地震の災害復旧現場でした。

教科書どおりではないレアなケースを体験し、多くのことを学びました。今でも印象深い体験でした。

鳥取県西部土木施工管理技士会女性会員の一員として、米子工業高校の女子生徒とお話する機会があり、建設産業の魅力をPRしたいのですが、何が本当の魅力なのかと悩みます。

生徒さん個々で仕事に対する興味や考え方が様々なので、反応を見ながら、話すようにしています。

生徒さんの「女性で困ったことはありませんか」との質問に対し、「都会では現場まで電車移動なので更衣室がないと着替えに困るが、鳥取県は事務所で着替えて車で移動するので心配ないよ。」と説明しています。

次世代を担う若者に建設業の魅力(やりがい)を伝えて、建設業に就職してほしいと思います。